

簡易型測定器での空間放射線量測定方法マニュアル

1 掘場製作所製環境放射線モニタ（PA-1000 Radi）使用方法

(1) 電源の入れ方・切り方

- ア 電源（POWER）ボタンを押してください（0.5秒間長押し）。
- イ 数字35が点灯し、1秒ごとに数字が1つずつ減ります。
- ウ 35秒以降、センサーが放射線を検知すると線量に応じた値を表示します。
- エ 再び、電源ボタンを押すと、電源が切れます。

(2) 測定方法

- ア 電源を入れる。
- イ 測定する地点・高さで**一定時間（1分間）**保持する。
※この測定器は、1分間の移動平均値を計算して表示するので、測定地点において、1分間程度待ってから数値を読み取ってください。
- ウ **10秒毎に複数回、数値を読み取り、平均値を測定値**とする。
- オ 続けて測定を行う場合は、イの一定時間（1分間）の保持から行う。
- カ 汚染保護のためのビニールは、取らずに測定してください。
- キ ブザー（BUZZER）ボタンを押すと、液晶表示部の左上にブザーマークが点灯し、機器に放射線が入るごとにブザーが発音します。再び押すとブザーマークが消灯し、発音しなくなります。
- ク 「+」マークの下にセンサーがありますので、触らないでください。
- ケ 簡易測定器のため、±10%程度の誤差があります。

(3) 測定地点の高さ

測定地点で測定する高さは、「放射線測定のガイドライン」（平成23年10月21日文科科学省）に基づき、**地表面から1m**の地点を測定してください。

2 注意事項

- (1) 空間放射線量を測定する機器のため、食品・水・土壌の放射性物質は測定できません。
- (2) 測定は人が多く集う公共的な場所を測定してください。
- (3) 他人の敷地を無断で測定しないでください。